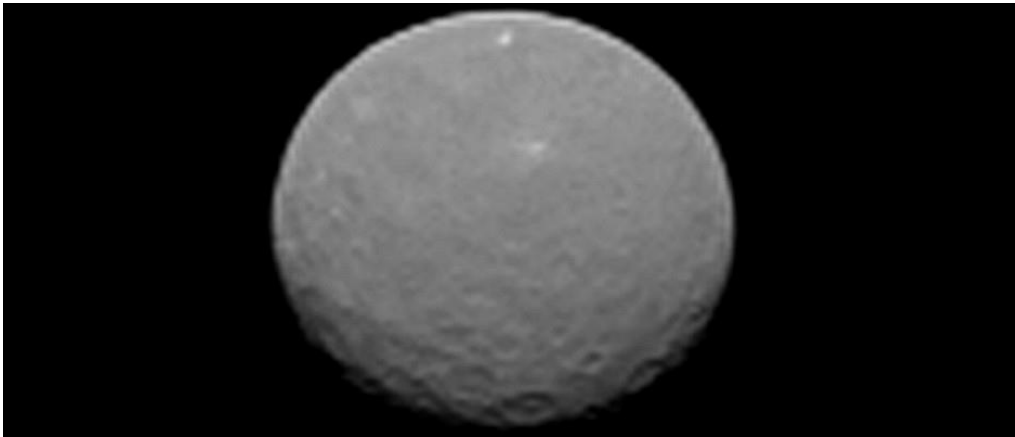
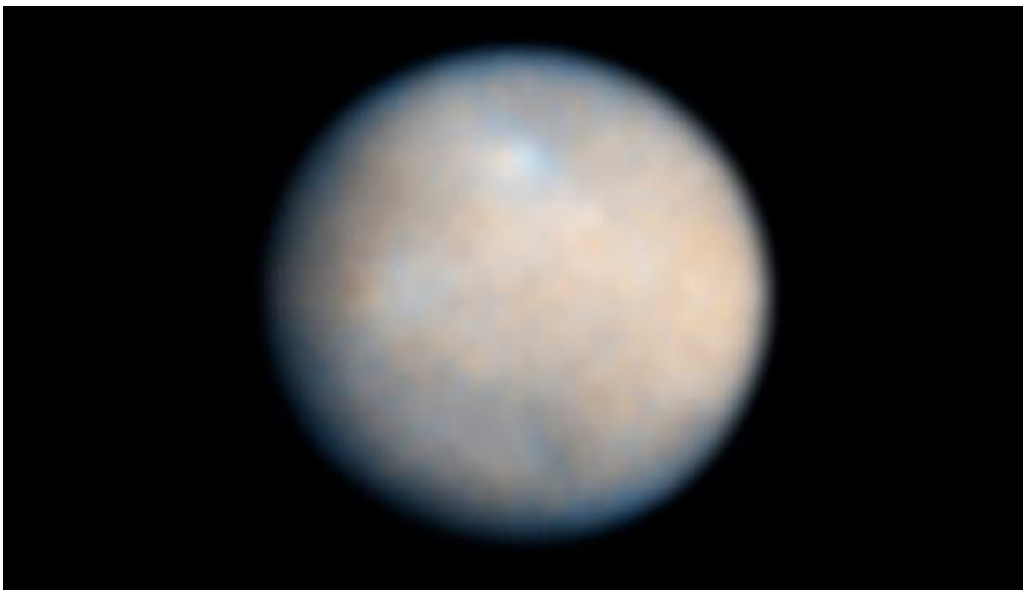


小惑星探査機ドーン(Dawn)がいよいよ準惑星ケレスに近づく

2007年に打ち上げられ、小惑星ベスタを探査した探査機ドーンがいよいよ準惑星ケレスに接近する。NASAは、2015年2月4日に撮影された最新画像を公開した。この画像はケレスから14万5千キロの距離から撮影されたものであり、表面に多数のクレーターがあることが確認された。また、白いスポットが多数分布していることも確認された。ケレスの白いスポットは、2004年にハッブル宇宙望遠鏡の画像でも確認されていたものである。これから3月にかけてドーンはどんどんケレスに近づいていく。ケレスには水が存在することがわかっている。内部から噴出した水蒸気が凝結した霜が表面を覆っているのか。より鮮明な画像が得られれば、白いスポットの正体を解明する手がかりが得られるだろう。



探査機ドーンが撮影した準惑星ケレス。画像＝NASA/JPL-Caltech/UCLA/DLR/IDA



2004年にハッブル宇宙望遠鏡によって撮影されたケレス。画像＝NASA/ESA. ¥